都立光丘 高等学校 令和５年度（１学年)教科　国語　科目　言語文化

教　科：　国語　　　　科　目：　言語文化　　　　単位数：　２　単位

対象学年組：第　１学年　１組～　６組

教科担当者：（１組：山﨑）　（２組：加藤）　（３組：浜上）　（４組：山﨑）　（５組：浜上）　（６組：加藤）

使用教科書：（ 新編 言語文化　大修館書店 ）

教科　国語　の目標：

【知　識　及　び　技　能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目　言語文化　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	領域 書	領域 読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	単元１．古文に親しむ 【知識及び技能】 ［(1)ｱ］言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。 ［(2)ｴ］時間の経過や地域の文化的特徴などによる文字や言葉の変化について理解を深め、古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 ［B(1)ｲ］作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈すること。 ［B(1)ｳ］文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価すること。 【学びに向かう力、人間性等	・指導事項 本文を音読し、響きやリズムを味わう。 本文のおおよその内容をとらえる。 古文の特徴を理解し、古文に親しむ態度を養う。 ・教材 「いろは歌」 古文の言葉と仮名遣い （学習ノート、デジタル教科書） その他関連資料 ・一人１台端末の活用　等			○	【知識・技能】 ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。［(1)ｱ］ ・時間の経過や地域の文化的特徴などによる文字や言葉の変化について理解を深め、古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解している。［(2)ｴ］ 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。［B(1)ｲ］ ・「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。［B(1)ｳ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・言葉の働きや古典の言葉と現代の言葉とのつながりを理解したり、作品に表れているものの見方や考え方を捉え文章を理解したり、文章の構成や展開、表現の仕方や特色を評価したりすることに向けた、粘り強い取り組みを行う中	○	○	○	5
	２．随筆を楽しむ 【知識及び技能】 ［(2)ｳ］古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 ［B(1)ｱ］文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述をもとに的確に捉えること。 ［B(1)ｲ］作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈すること。 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 作品や作者について整理する。 本文を音読し、大意を把握する。 登場人物を整理し、主語を明確にしながら本文を読解する。 作品の主題と作者の心情を理解する。 ・教材 「にくきもの」（枕草子） （学習ノート、デジタル教科書） その他関連資料 ・一人１台端末の活用　等 作品や作品の舞台、時代背景について調べる。			○	【知識・技能】 ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまり、古典特有の表現などについて理解している。［(2)ｳ］ 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述をもとに的確に捉えている。［B(1)ｱ］ ・「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。［B(1)ｲ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現を理解したり、文章の種類を踏まえて内容や構成を的確に捉えたり、作品に表れるものの見方や考え方を捉え内容を解釈したりすることに向けた粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	○	○	○	6
	定期考査						○	○		1
	３．物語の広がり 【知識及び技能】 ［(2)ｳ］古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 ［B(1)ｱ］文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述をもとに的確に捉えること。 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 作品や作者について整理する。 本文を音読し、大意を把握する。 歌の歌意を読み取り、登場人物の心情を理解する。 歌の修辞技法と各章段で歌の果たしている役割を理解する。 ・教材 「芥川」（伊勢物語） （学習ノート、デジタル教科書） その他関連資料 ・一人１台端末の活用　等 作品や作品の舞台、時代背景について調べる。			○	【知識・技能】 ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまり、古典特有の表現などについて理解している。［(2)ｳ］ 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。［B(1)ｱ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現を理解したり、文章の種類を踏まえ内容や構成を的確に捉えたりすることに向けた、粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	○	○	○	6
	詩歌の調べ 【知識及び技能】 ［(2)ｳ］古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 ［A(1)ｲ］自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現の仕方を工夫すること。 ［B(1)ｲ］作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈すること。 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 和歌の形式や特徴について確認する。 作品を音読し、リズムや言葉の響きを味わう。 作品の形式、作者、時代背景などを確認する。 作品の内容を理解し、表現の特色などをつかみ、鑑賞する。 それぞれの季節をテーマとした作品群から、その季節の詩歌がもつ言語文化としての傾向や特徴を考える。 ・教材 和歌のみ 春のうた／夏のうた／秋のうた／冬のうた （学習ノート、デジタル教科書） その他関連資料 ・一人１台端末の活用　等 作者や、他の作品についても調べ、創作する。		○		【知識・技能】 ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。［(2)ｳ］ 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現のしかたを工夫している。［A(1)ｲ］ ・「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。［B(1)ｲ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・古典を読むために必要なきまりや古典特有の表現を理解したり、自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現のしかたを工夫したり、作品に表れるものの見方や考え方をとらえ内容を解釈したりすることに向けた、粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	○	○	○	6
	定期考査						○	○		1
2学期	３．物語の広がり 【知識及び技能】 ［(2)ｳ］古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 ［B(1)ｱ］文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述をもとに的確に捉えること。 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 作品や作者について整理する。 本文を音読し、大意を把握する。 歌の歌意を読み取り、登場人物の心情を理解する。 歌の修辞技法と各章段で歌の果たしている役割を理解する。 ・教材 「木曽の最期」（平家物語） （学習ノート、デジタル教科書） その他関連資料 ・一人１台端末の活用　等 作品や作品の舞台、時代背景について調べる。			○	【知識・技能】 ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまり、古典特有の表現などについて理解している。［(2)ｳ］ 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。［B(1)ｱ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現を理解したり、文章の種類を踏まえ内容や構成を的確に捉えたりすることに向けた、粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。		1		5
	詩歌の調べ 【知識及び技能】 ［(2)ｳ］詩の世界に親しむために、形式などの必要なきまりや詩特有の表現などについて理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 ［A(1)ｲ］作者の体験や思いを適切に読み取れるよう、詩の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現の仕方を味わうこと。 ［B(1)ｲ］作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈すること。 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 詩などの形式や特徴について確認する。 作品を音読し、リズムや言葉の響きを味わう。 作品の形式、作者、時代背景などを確認する。 作品の内容を理解し、表現の特色などをつかみ、鑑賞する。 それぞれの詩の季節に関する表現から、言語文化としての傾向や特徴を考える。 ・教材 「一つのメルヘン」中原中也 「小諸なる古城のほとり」島崎藤村 （学習ノート、デジタル教科書） その他関連資料 ・一人１台端末の活用　等 作者や、他の作品についても調べる。			○	【知識・技能】 ・詩の世界に親しむために、詩を読むために必要な形式などのきまり、詩特有の表現などについて理解している。［(2)ｳ］ 【思考・判断・表現】 ・詩人の体験や思いを正しく読み取れるよう、詩の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現のしかたの工夫を理解している。 ・「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。［B(1)ｲ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・詩を読むために必要なきまりや詩特有の表現を理解したり、詩人の体験や思いを正確に読み取れるよう、詩の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現のしかたを理解したり、作品に表れるものの見方や考え方をとらえ内容を解釈したりすることに向けた、粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。				5

	定期考査						○	○		1
	1．漢文に親しむ 【知識及び技能】 ［(2)ｱ］我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解すること。 ［(2)ｳ］古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 ［B(1)ｵ］作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えを持つこと。 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 漢語の構造を考える。 漢語を書き下し文に改める。 返り点の種類と用法を確認する。 例文を書き下し文に改め、現代語訳する。 再読文字について理解する。 ・教材 訓読のきまり、格言、再読文字 (学習ノート、デジタル教科書) その他関連資料 ・一人１台端末の活用　等 格言や漢詩、諸子百家について調べる。			○	【知識・技能】 ・我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。［(2)ｱ］ ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。［(2)ｳ］ 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもっている。［B(1)ｵ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・我が国の言語文化の特質や外国文化との関係を理解したり、古典を読むために必要な訓読のきまりなどを理解したり、作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めたりすることに向けた、粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	○	○	○	6
	2．現代に生きることば 【知識及び技能】 ［(2)ｳ］古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 ［B(1)ｱ］文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述をもとに的確に捉えること。 ［B(1)ｲ］作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈すること。 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 故事成語について理解する。 本文を音読し、訓読のきまりを確認する。 語句の意味をとらえながら本文を読む。 故事成語の由来と意味をとらえる。 ・教材 守株、蛇足 (学習ノート、デジタル教科書) その他関連資料 ・一人１台端末の活用　等 故事成語の由来や用法について調べる。			○	【知識・技能】 ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。［(2)ｳ］ 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。［B(1)ｱ］ ・「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。［B(1)ｲ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・古典を読むために必要なきまりなどを理解したり、文章の種類を踏まえて作品の内容や構成を的確に捉えたり、作品に表れるものの見方や考え方を捉え内容を解釈したりすることに向けた、粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。	○	○	○	8
	定期考査						○	○		1
３学期	3．古人に学ぶ 【知識及び技能】 ［(2)ｳ］古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 ［B(1)ｲ］作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈すること。 ［B(1)ｵ］作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えを持つこと。 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 『論語』と孔子について理解する。 各章を音読し、現代語訳する。 孔子の思想を理解する。 『論語』についてまとめ、現代的意義や感じたことについてまとめる。 ・教材 論語 (学習ノート、デジタル教科書) その他関連資料 ・一人１台端末の活用　等 作者や作品の舞台、時代背景について調べる。			○	【知識・技能】 ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。［(2)ｳ］ 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。［B(1)ｲ］ ・「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもっている。［B(1)ｵ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・古典を読むために必要なきまりなどを理解したり、作品に表れるものの見方や考え方をとらえ内容を解釈したり、作品の内容や解釈を踏まえ自分のものの見方、感じ方、考え方を深めたりすることに向けた、粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。				6
	詩歌の調べ 【知識及び技能】 ［(2)ｳ］古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 ［A(1)ｲ］自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現の仕方を工夫すること。 ［B(1)ｲ］作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈すること。 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 漢詩、俳句などの形式や特徴について確認する。 作品を音読し、リズムや言葉の響きを味わう。 作品の形式、作者、時代背景などを確認する。 作品の内容を理解し、表現の特色などをつかみ、鑑賞する。 それぞれの季節をテーマとした作品群から、その季節の詩歌がもつ言語文化としての傾向や特徴を考える。 ・教材 漢詩、俳句 春のうた／夏のうた／秋のうた／冬のうた (学習ノート、デジタル教科書) その他関連資料 ・一人１台端末の活用　等 作者や、他の作品についても調べ、創作する。		○		【知識・技能】 ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。［(2)ｳ］ 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現のしかたを工夫している。［A(1)ｲ］ ・「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。［B(1)ｲ］ 【主体的に学習に取り組む態度】 ・古典を読むために必要なきまりや古典特有の表現を理解したり、自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現のしかたを工夫したり、作品に表れるものの見方や考え方をとらえ内容を解釈したりすることに向けた、粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。				12
	定期考査						○	○		1
										合計
										70